

暑い・食べない・元気ない

どう乗り切る？

パラゲンプラスレポート vol.1

パラゲンプラスは高嗜好性シロップのため、そのまま、または飼料や飲水に混ぜて給与できます。さらに、給与量が少ない濃縮タイプで給与負担を軽減します。

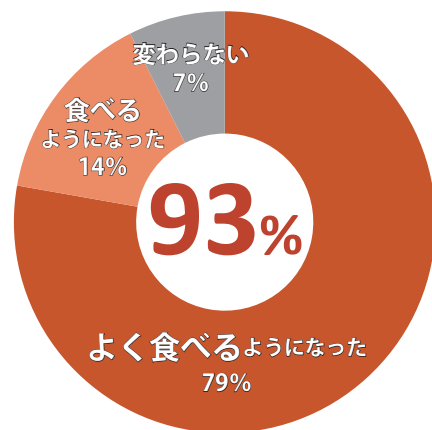


嗜好性アンケート

普段与えている飼料・飲水に、パラゲンプラスを混ぜて牛に給与したところ、パラゲンプラスを混ぜていない飼料・飲水と比較して

93%の牛で食いつきがよくなりました。

(「よく食べるようになった」「食べるようになった」「変わらない」「食べなくなった」の4段階で評価。)

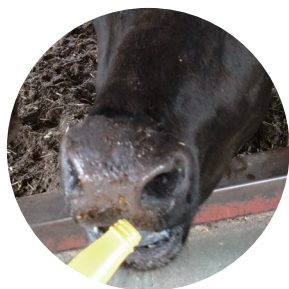


リケンベッツファーマ調べ (n=14)



給与方法の例

ボトルからそのまま…



飼料や飲水・ミルクに混ぜて…



美味しいシロップで家畜の元気と肝臓の健康をサポート

製造業者



リケンベッツファーマ株式会社
埼玉県入間郡越生町成瀬829-6

〔製品情報・お問い合わせ先〕

メール: riken@r-vets.jp
電話: 03-5888-6044

家畜の元気と肝臓の健康をサポート！

パラゲンプラスは、シリマリン、水溶性クルクミン、タウリン、ビタミンB群をバランスよく配合しています。

混合飼料 **A飼料**

パラゲンプラス

タウリン・ビタミンB群含有



300mL×4本入り

マリアアザミ抽出物
(シリマリン)

ウコン抽出物
(水溶性クルクミン)



マリアアザミに含まれるシリマリン、ウコンに含まれる水溶性クルクミンは、どちらも肝臓の健康をサポートする成分として良く知られています。

タウリン
(2-アミノエタンスルホン酸)



タウリンは牛の胆汁から発見された含硫アミノ酸の一種です。タウリンを含んだ健康ドリンクはヒト用・動物用ともに世界中で幅広く使用されています※。

※Chaoyue Wen et al. Mol Nutr Food Res. 2019

ビタミンB群



三大栄養素をエネルギーに変換する働きをサポートします。ビタミンB群の要求量は泌乳、成長、環境ストレスなどによって影響を受けるため、補給が必要であると考えられています。

【給与試験】

▶ 社内資料

供試牛

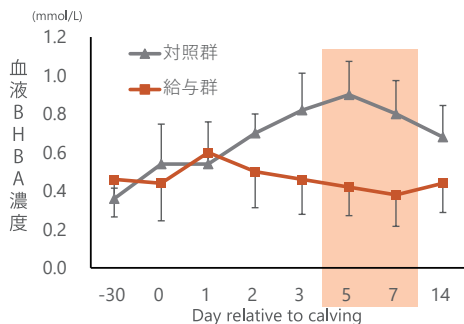
ホルスタイン種乳牛 10頭

- ▶ 給与群（5頭）——— パラゲンプラス 300mL を、分娩予定日 30 日前から分娩後 7 日まで 1 日 1 回連続経口給与
- ▶ 対照群（5頭）——— 飼料のみ

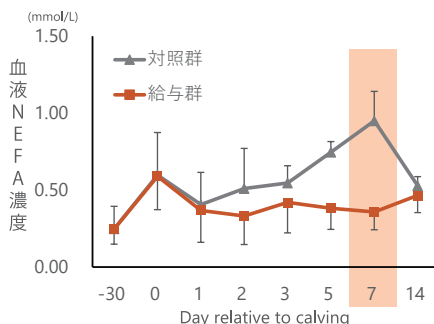
検査項目

血液生化学検査（BHBA, NEFA, AST）

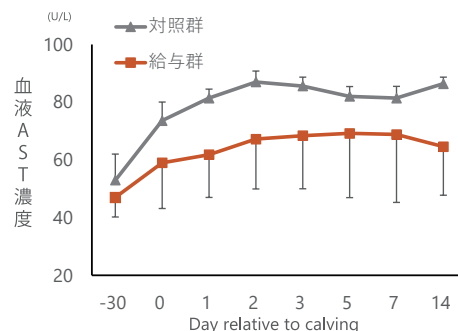
各群における血液BHBA濃度の推移



各群における血液NEFA濃度の推移



各群における血液AST濃度の推移



結果

BHBA・NEFAの値は、対照群と比較し、**BHBAは分娩後5日目、NEFAは分娩後7日目に給与群で有意に低下**した。ASTの値は、有意差は認められなかったものの、給与群では低値で推移する傾向が認められた。

